

平成 29 年度 第 5 回 社会貢献委員会議事録

1. 招集年月日 平成 30 年 3 月 13 日 (火)
2. 開催日時 平成 30 年 3 月 27 日 (火) 午後 2 時 00 分
3. 開催場所 東北遊技機商業協同組合会議室
4. 委員数 8 名
5. 出席委員氏名 杉本信夫、木幡士朗、伊藤樹里、林 義信
東海義弘、大久保康二、大野一真、
(オブザーバー 高橋一則)
6. 議長の氏名
委員長 杉本信夫 (委員会規約第 5 条第 4 項)
7. 委員会の成立
7 名出席により成立 (委員会規約第 9 条)
8. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

第 1 号議案 献血活動強化運動結果について<報告事項>

杉本委員長より、本年度の「献血活動強化運動」期間の活動結果について、35 名の方が参加され、26 名の方の献血の協力を頂いた旨の報告がなされ、また、今回の活動は前倒し認定期間中であったため、献血率が前年度-13.3%と低調であったが、来年度の活動は趣向を凝らし実のあるものにしてほしい旨の表明がなされた。

第 2 号議案 児童養護施設に対する寄付結果について<報告事項>

杉本委員長より、3 月 5 日から同 15 日までの間、東北 6 県全 34 施設に対し、東北遊商分 340 万円、中部遊商 180 万円の寄付贈呈式が滞りなく無事終了し、各施設への訪問、贈呈式出席の各委員に対し謝辞がなされ、これに対し各委員から施設訪問時の感想等が述べられた。

また、事務局より、今後の活動の資料として、児童施設入所理由名簿と園児達からのお礼状の写しが配布された。

第 3 号議案 警察関係公益法人に対する寄付結果について<報告事項>

事務局より、3 月 16 日 (金) 午前 11 時から東北遊商会議室において、高橋理事長、永山副理事長、堀内副理事長が出席し、「宮城県防犯協会連合会」、「宮城県暴力団追放推進センター」及び「みやぎ被害者支援センター」側からは各団体の専務理事が出席し、当該警察関係公益法人 3 団体に対し各 10 万円、計 30 万円の寄付金贈呈式が行われた旨の報告がなされた。

第4号議案 平成29年度支出結果及び平成30年度予算案について<審議事項>

(1) 平成29年度の支出結果について

事務局より、下表のとおり支出結果の説明がなされ、了承された。

1 平成29年度「支出結果」

No.	実施年月	名称	所要額
1	平成29年09月	「広瀬川1万人プロジェクト」清掃活動(回胴遊商合同)	310,820
2	平成29年10月	鎮守の森プロジェクト「南相馬市鎮魂復興市民植樹祭」	20,287
3	平成29年11月	RSNポケットティッシュ配布活動	4,600
4	平成30年02月	献血活動強化月間の実施	0
5		オレンジリボン支援グッズ購入	0
6	平成30年03月	児童養護施設寄付金(34施設)	3,400,000
		青森県(6施設)	(600,000)
		秋田県(4施設)	(400,000)
		岩手県(6施設)	(600,000)
		宮城県(5施設)	(500,000)
		山形県(5施設)	(500,000)
7	平成29年04月 ～ 平成30年03月	公益法人協賛金等(12法人)	580,000
		青森県防犯協会連合会	(50,000)
		青森県暴力団追放推進センター	(40,000)
		岩手県防犯協会連合会	(50,000)
		岩手県暴力団追放推進センター	(40,000)
		宮城県防犯協会連合会	(50,000)
		宮城県暴力団追放推進センター	(50,000)
		秋田県防犯協会連合会	(50,000)
		秋田県暴力団壊滅県民会議	(50,000)
		山形県防犯協会連合会	(50,000)
		山形県暴力団追放推進センター	(50,000)
		福島県防犯協会連合会	(50,000)
		福島県暴力団追放推進センター	(50,000)
8	平成30年03月	公益法人寄付金(3法人)	300,000
		宮城県防犯協会連合会	(100,000)
		宮城県暴力団追放推進センター	(100,000)
		宮城県犯罪被害者支援センター	(100,000)
合 計			4,615,707

(2) 平成30年度の活動事業計画及び予算計画について

事務局より、下表とおり計画案が示され、満場一致で了承、次回理事会に上程するものとした。

なお、寄付金予算の執行にあたっては、組合の経営状況を踏まえた寄付金額の変更も検討するものとした。

2 平成30年度「活動事業計画及び予算計画」

No.	実施年月	名称	所要額
1		鎮守の森プロジェクト活動費～未定	0
2	平成30年09月	「広瀬川1万人プロジェクト」清掃活動(回胴遊商合同)	300,000
3	平成30年12月	献血活動強化月間の実施	0
5	平成31年03月	児童養護施設寄付金(34施設)	3,400,000
		青森県(6施設)	(600,000)
		秋田県(4施設)	(400,000)
		岩手県(6施設)	(600,000)
		宮城県(5施設)	(500,000)
		山形県(5施設)	(500,000)
6	平成30年04月 ～ 平成31年03月	公益法人協賛金等(12法人)	580,000
		青森県防犯協会連合会	(50,000)
		青森県暴力団追放推進センター	(40,000)
		岩手県防犯協会連合会	(50,000)
		岩手県暴力団追放推進センター	(40,000)
		宮城県防犯協会連合会	(50,000)
		宮城県暴力団追放推進センター	(50,000)
		秋田県防犯協会連合会	(50,000)
		秋田県暴力団壊滅県民会議	(50,000)
		山形県防犯協会連合会	(50,000)
		山形県暴力団追放推進センター	(50,000)
		福島県防犯協会連合会	(50,000)
		福島県暴力団追放推進センター	(50,000)
7	平成31年03月	公益法人寄付金(3法人)	300,000
		宮城県防犯協会連合会	(100,000)
		宮城県暴力団追放推進センター	(100,000)
		宮城県犯罪被害者支援センター	(100,000)
8		非常用災害引当金	0
9		予備費(献血記念品、RSN「ケトルリッシュ」、オレンジリボン、植樹祭等に充当)	220,000
合 計			4,800,000

第5号議案 募金1箱の現在高について<報告事項>

事務局より、3月16日現在、現金0円、預金高190,200円の報告と併せて出納簿の写しが提出され、満場一致で了承された。

第6号議案 その他

- (1) 杉本委員長より、来期の活動について、その活動時期に間に合うように、資料等を準備し、前もって委員会でしっかり揉める余裕が持てるスケジュールで進めてほしい旨の指示がなされた。
- (2) 募金の活用方法について、
 - ① 活用方法のアンケートを取ってはどうか。
 - ② 各部会に降ろし検討して貰ってはどうか。
 - ③ 子供たちの触れ合いを通じての活用が出来ないか。等の意見が出された。
- (3) RSN ポケットティッシュの配布活動について、来期（11月末頃）も継続して実施するものとした。
- (4) 次回委員会は、通常総会終了後の日程を調整して開催するものとした。

以上をもって、午後3時20分、委員会を終了した。